



自由民主党

内閣総理大臣補佐官 いたう たつや

伊藤達也

元金融担当大臣／衆議院議員／松下政経塾出身

VOICENETmini
2008年3月号

発行所
フォーラムフロンティア
(伊藤達也連合後援会)
〒182-0024
調布市布田1-3-1
ダイヤビル2F
TEL 042-499-0501
FAX 042-481-5992

官邸へみなさまの声を！

社会保障国民会議が本格稼働

内閣総理大臣補佐官として担当することになった「社会保障国民会議」に、3つの分科会を設け、いよいよ本格的な議論がスタートしました。

急速な少子高齢化の進展に加え、経済・社会構造や財政状況の変化に直面しつつある中、年金・医療・介護・福祉などの社会保障の制度をいかに再設計していくか、という問題は、国民全体に関わる非常に重大なものです。

この社会保障国民会議は、将来にわたり持続可能で皆が安心できる社会保障制度を実現するために、幅広い視野から、国民の目線に立って検討を進めるため設置されました。

アンケートにご協力ください

そこで、皆様の社会保障に対する切実な思いを、アンケートを通じてもじかに受け止め、今後の政策運営の参考にさせていただきますと存じます。また、伊藤達也のホームページなどを通して皆様の声をどう生かしていくか、お知らせしてまいりたいと思います。裏面のアンケートにご協力いただければ幸いです。

2008年3月



内閣総理大臣補佐官
衆議院議員 **伊藤達也**

伊藤達也プロフィール

1961年	7月6日生まれ O型 46歳
1980年	調布市立第一小学校、調布中学校を経て 慶応義塾高等学校卒業
1984年	慶應義塾大学法学部法律学科卒業
"	(財)松下政経塾入塾(第5期生)
1987年	カリフォルニア州立大学大学院行政学部客員研究員
1993年	衆議院議員(以来、連続5回当選)
2000年	通商産業政務次官
2001年～	衆議院環境委員会理事、経済産業委員会筆頭理事 自由民主党経済産業部会長 等

2002年	内閣府副大臣(金融担当)
2003年	内閣府副大臣(金融・経済財政政策担当)
2004年	金融担当大臣
その後	自由民主党政調会長補佐、幹事長補佐 対外経済協力特別委員長、地域再生調査会長 u-Japan特命委員会幹事長 衆議院決算行政監視委員会筆頭理事、 財務金融委員長、予算委員会理事 等
現在	内閣総理大臣補佐官(社会保障担当) 松下政経塾評議員

政策提言する「達也の直球勝負」
ほとんど毎日更新中「伊藤達也ブログ」など内容充実！

伊藤達也

検索

<http://www.tatsuyaito.com>

伊藤達也事務所: 〒182-0024 調布市布田1-3-1 ダイヤビル2F TEL 042-499-0501 FAX 042-481-5992

官邸へあなたの声を！

アンケートにご協力ください。

(数字に○印をつけてください)

■社会保障分野で、もっとも関心が高い分野は何ですか(2つまで)

- 1 年金 2 医療 3 介護 4 雇用(失業対策、ニート・フリーター問題など)
5 子育て支援 6 生活保護など福祉 7 その他()

■どのようなことに不安を感じますか。2つまでお選び下さい

- 1 自分や家族の健康 6 自分や家族の介護
2 子育て 7 地域の治安
3 老後の生活 8 その他()
4 雇用の安定 9 特に不安はない
5 子どもの教育

■子育て支援策の中でも重要なのは、

(A)児童手当などの経済的支援 (B)働き方の見直しなどの環境整備

- 1 Aに近い 2 ややAに近い 3 ややBに近い 4 Bに近い

■今まで、年金、医療、介護等の制度をご利用頂いた経験から、運用面でご不満な点はありませんか。

- 1 制度が複雑でわかりにくい 3 窓口が不親切
2 手続きが面倒で時間がかかる 4 その他()

■今の社会保障について、無駄がどこにあると思いますか。

■そうした無駄の削減努力を前提として、

- 1 社会保障の政策を充実させるためには、必要な費用について負担もやむを得ない
2 負担増になるなら、社会保障は抑制すべきだ
3 給付も負担も、当分の間は、このままでよい(見直しは将来でよい)
4 わからない

◆ありがとうございました。よろしければお名前、年代、性別、ご住所をお知らせください。

男性・女性 (年代) 20代 30代 40代 50代 60代以上

お手数をおかけし誠に恐縮ですが、以下へFAX送信いただければ幸いです。

伊藤達也事務所 042-481-5992